

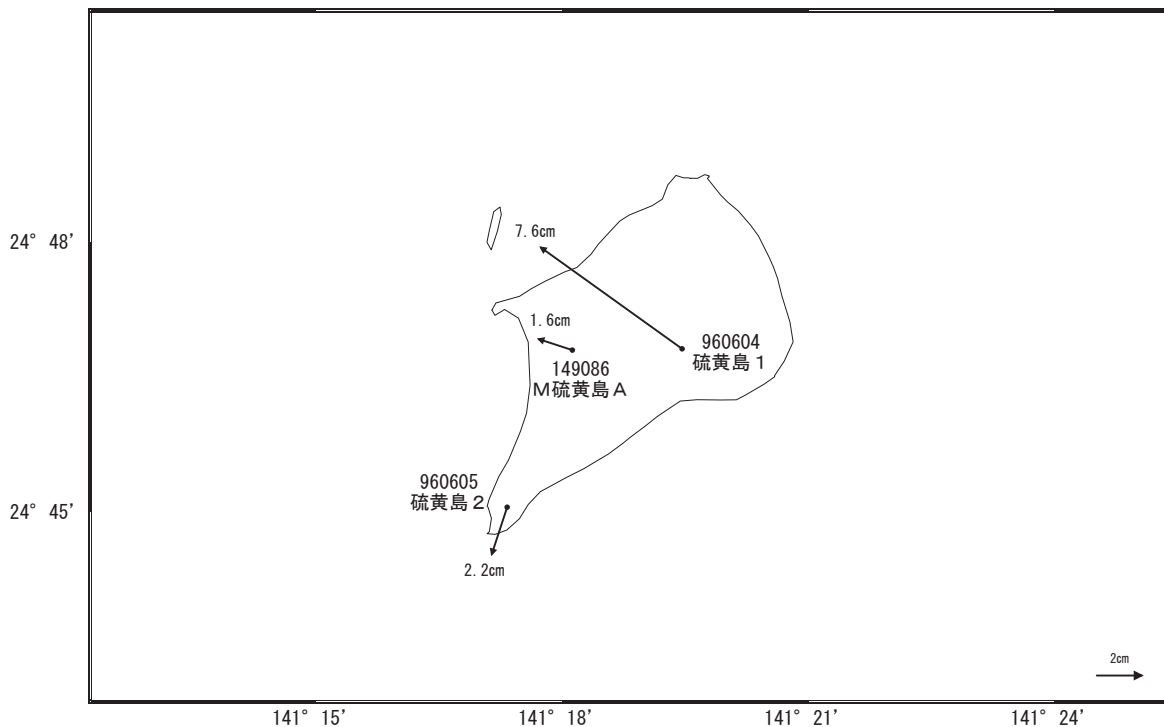
いおう とう
硫黄島周辺の地殻変動

—GEONET(電子基準点等)による連続観測結果—

10月10日から14日にかけて、急激な地殻変動が観測されました。その後、「硫黄島1」及び「M硫黄島A」では隆起、「硫黄島1」は北西向き、「硫黄島2」は南向きに変動しています。

地殻変動(水平)

基準期間:2019/10/14~2019/10/23[F3:最終解]
 比較期間:2019/11/14~2019/11/23[R3:速報解]

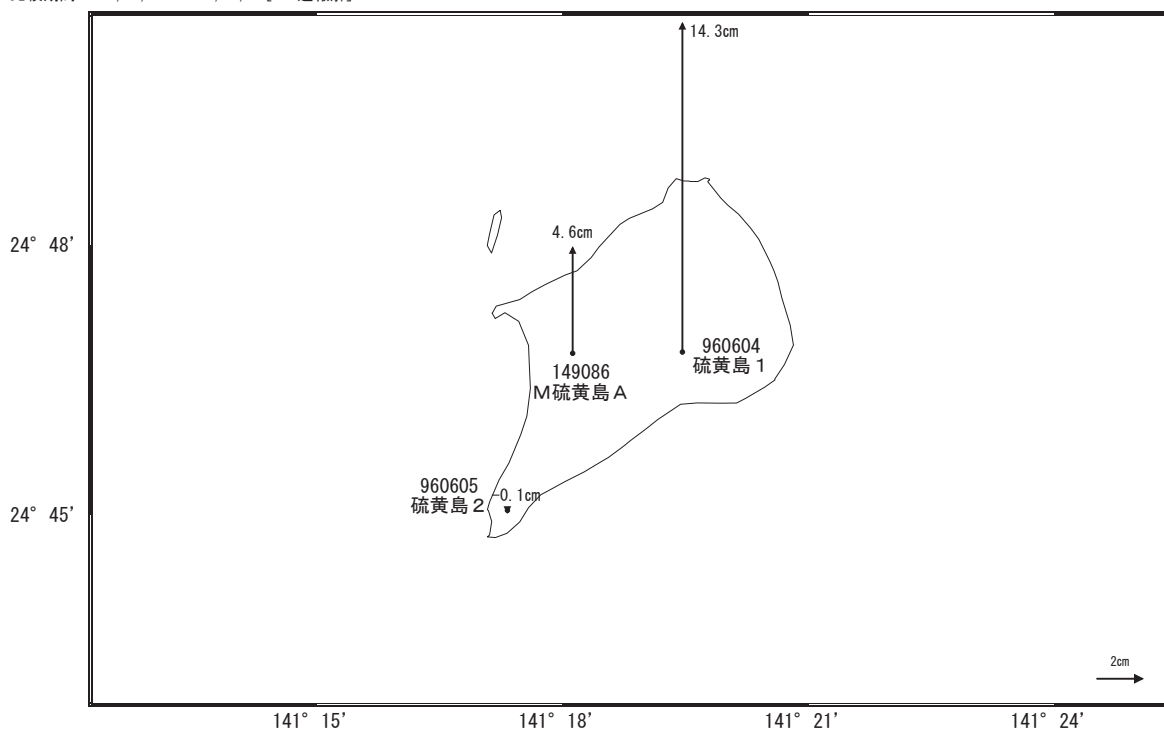


☆ 固定局:父島A(052007)

国土地理院

地殻変動(上下)

基準期間:2019/10/14~2019/10/23[F3:最終解]
 比較期間:2019/11/14~2019/11/23[R3:速報解]



☆ 固定局:父島A(052007)

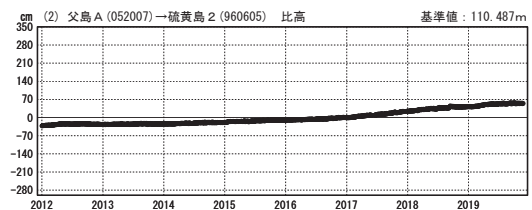
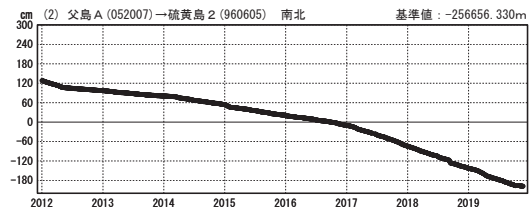
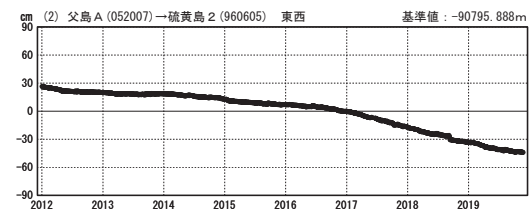
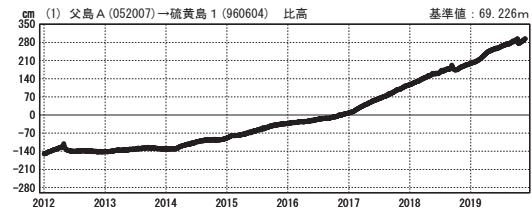
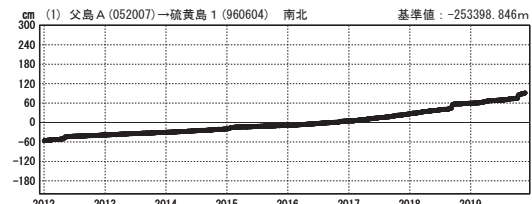
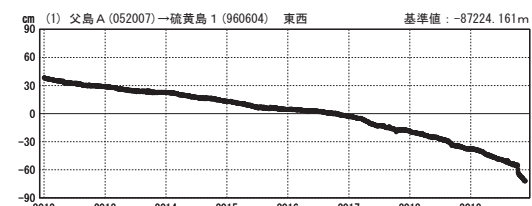
国土地理院

硫黄島周辺 GNSS連続観測基線図



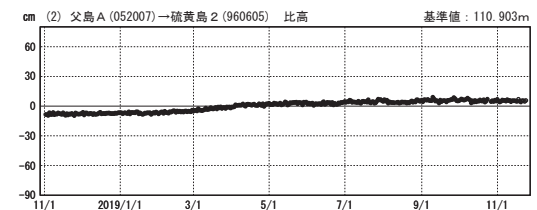
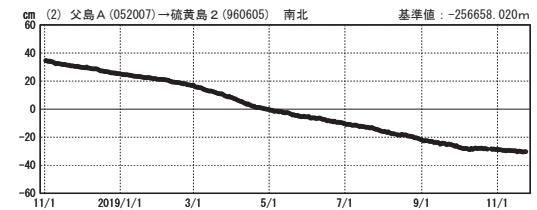
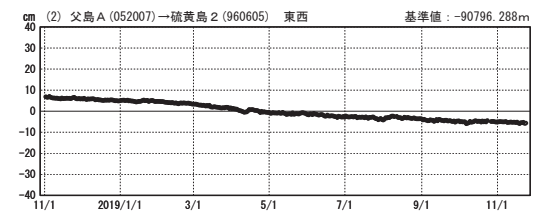
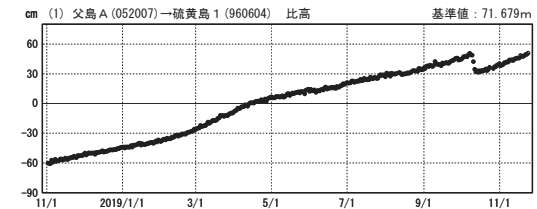
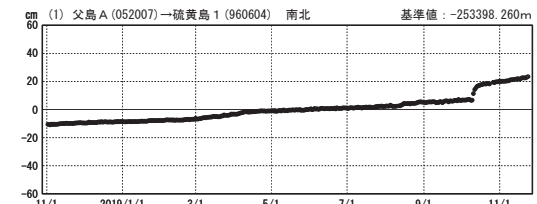
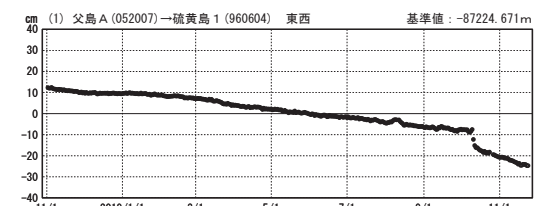
成分変化グラフ

期間：2012/01/01～2019/11/23 JST



成分変化グラフ

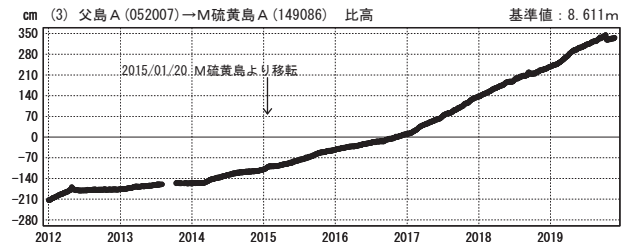
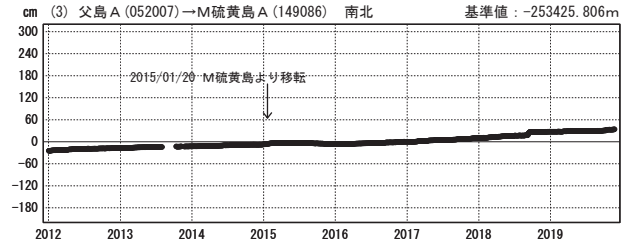
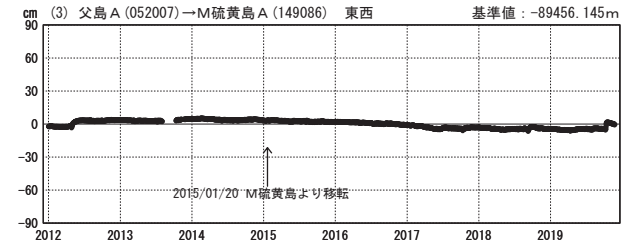
期間：2018/11/01～2019/11/23 JST



●— [F3:最終解] ○— [R3:速報解]

成分変化グラフ

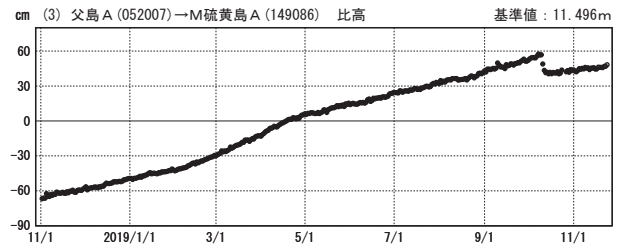
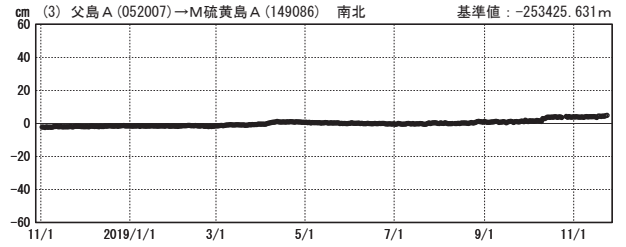
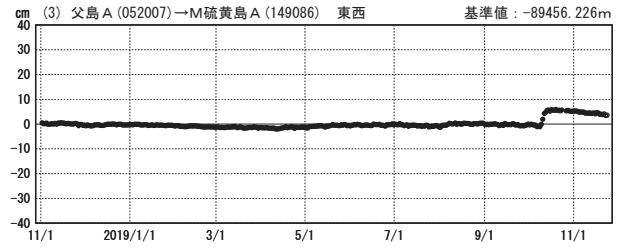
期間：2012/01/01~2019/11/23 JST



●---[F3:最終解] ○---[R3:速報解]

成分変化グラフ

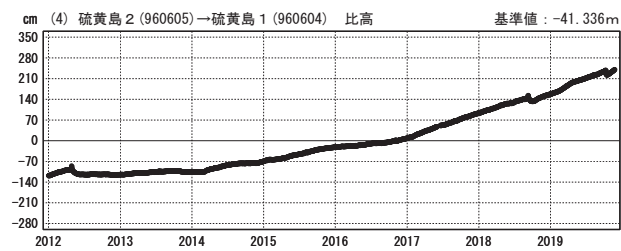
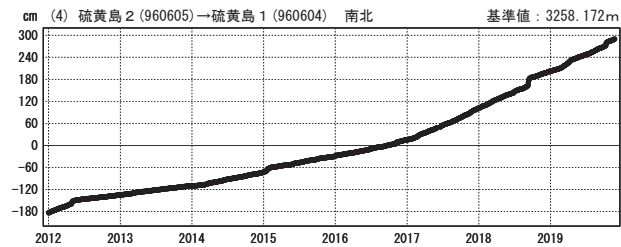
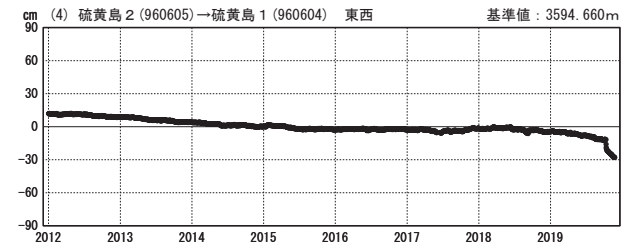
期間：2018/11/01~2019/11/23 JST



国土地理院

成分変化グラフ

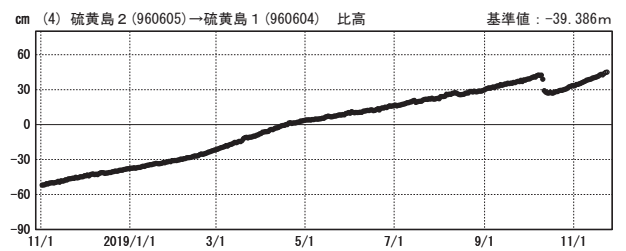
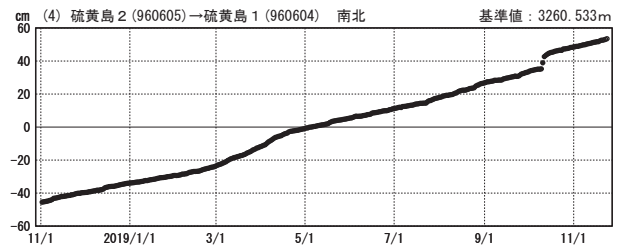
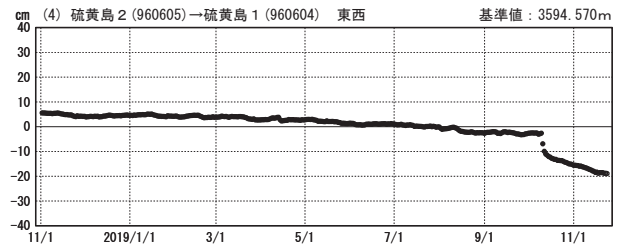
期間：2012/01/01~2019/11/23 JST



●---[F3:最終解] ○---[R3:速報解]

成分変化グラフ

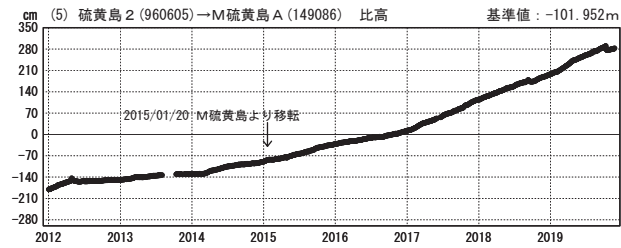
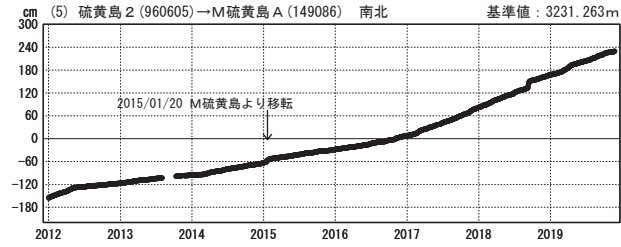
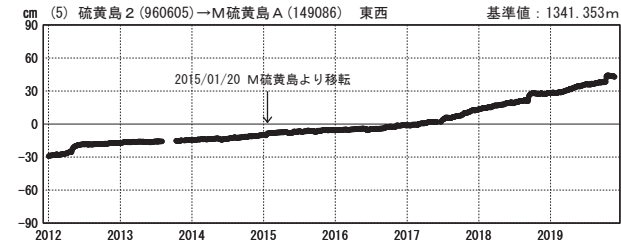
期間：2018/11/01~2019/11/23 JST



国土地理院

成分変化グラフ

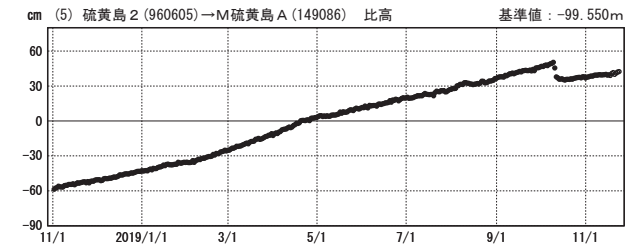
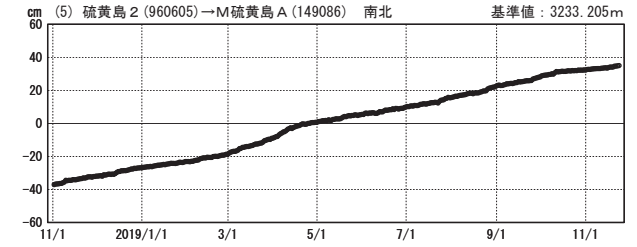
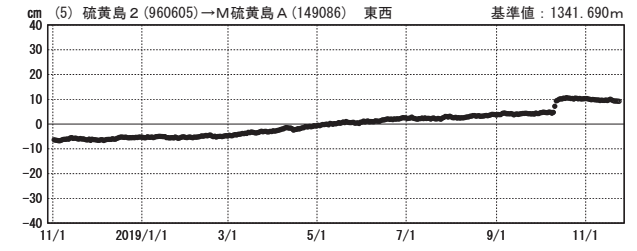
期間：2012/01/01~2019/11/23 JST



●---[F3:最終解] ○---[R3:速報解]

成分変化グラフ

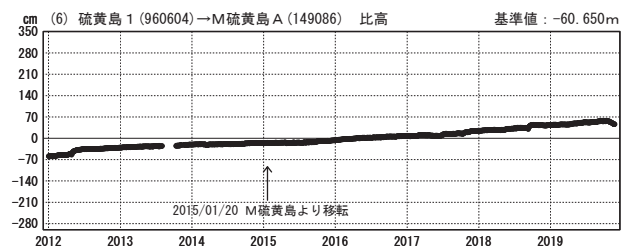
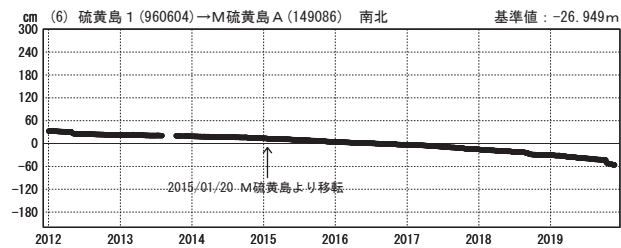
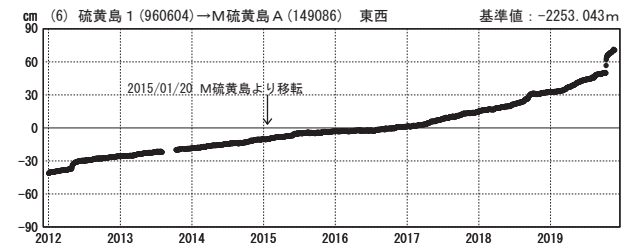
期間：2018/11/01~2019/11/23 JST



国土地理院

成分変化グラフ

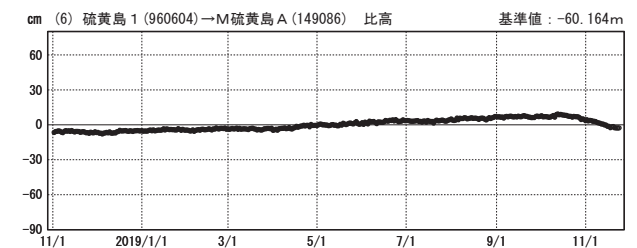
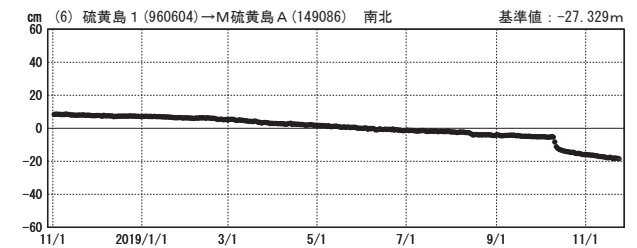
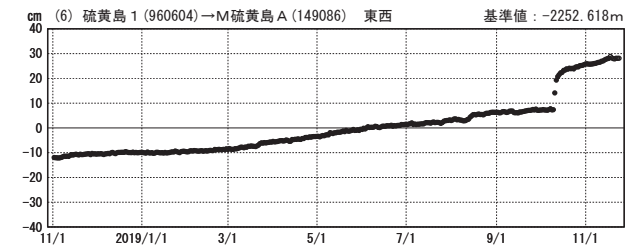
期間：2012/01/01~2019/11/23 JST



●---[F3:最終解] ○---[R3:速報解]

成分変化グラフ

期間：2018/11/01~2019/11/23 JST



国土地理院

「だいち2号」観測データの干渉解析による硫黄島の地殻変動

硫黄島東部で隆起とみられる変動が継続して見られます。

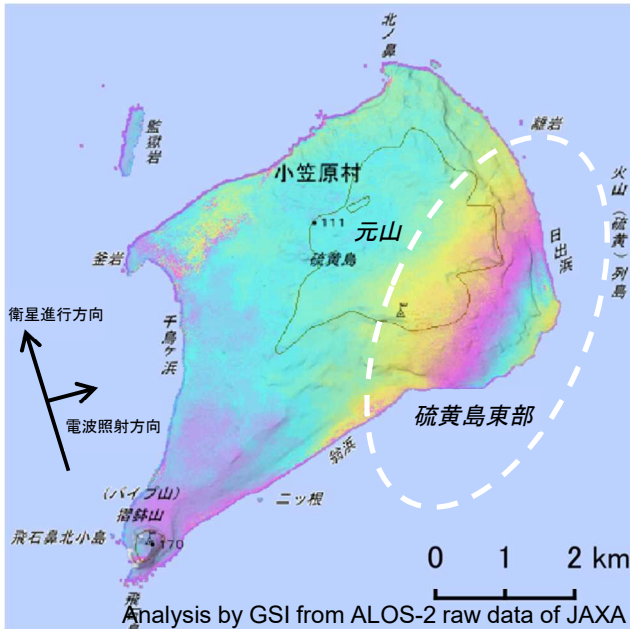


図1 2019年10月20日~2019年11月3日 23:35 (14日間)
衛星進行方向 北行、電波照射方向 右、入射角 33.6°

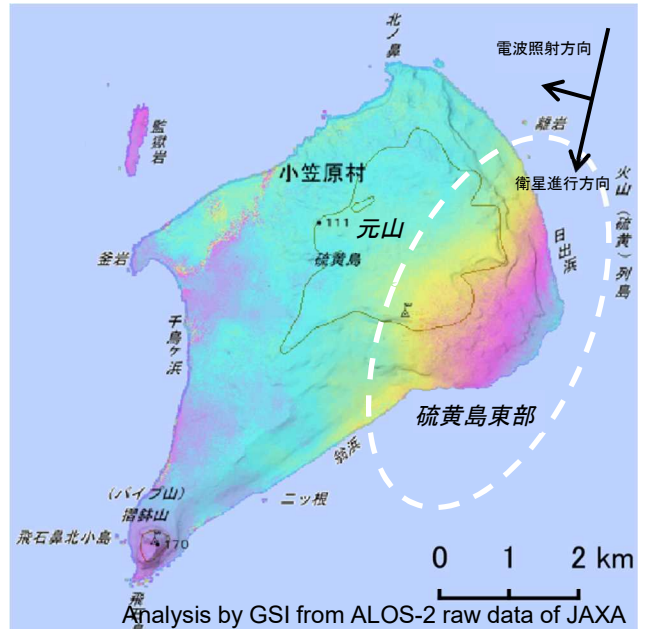
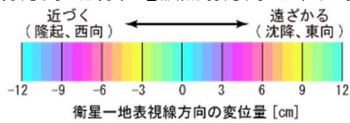


図2 2019年10月21日~2019年11月4日 11:32 (14日間)
衛星進行方向 南行、電波照射方向 右、入射角 37.2°

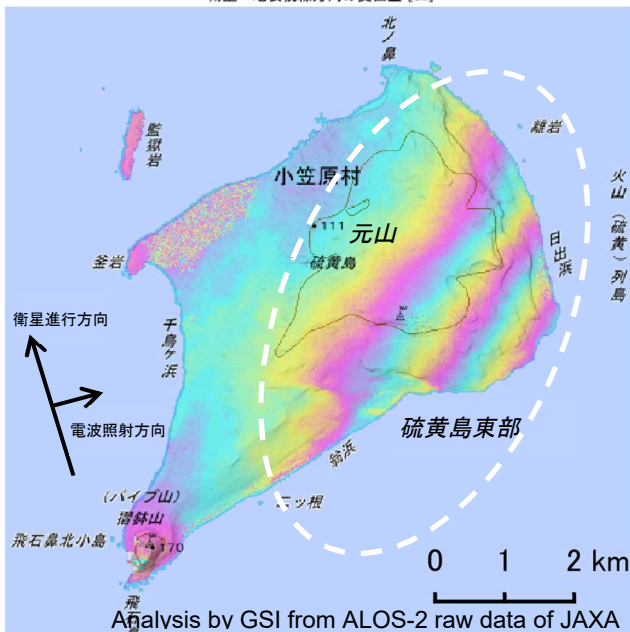
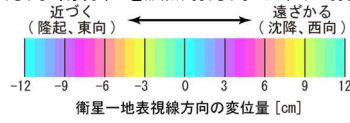


図3 2019年11月3日~2019年12月1日 23:35 (28日間)
衛星進行方向 北行、電波照射方向 右、入射角 33.6°

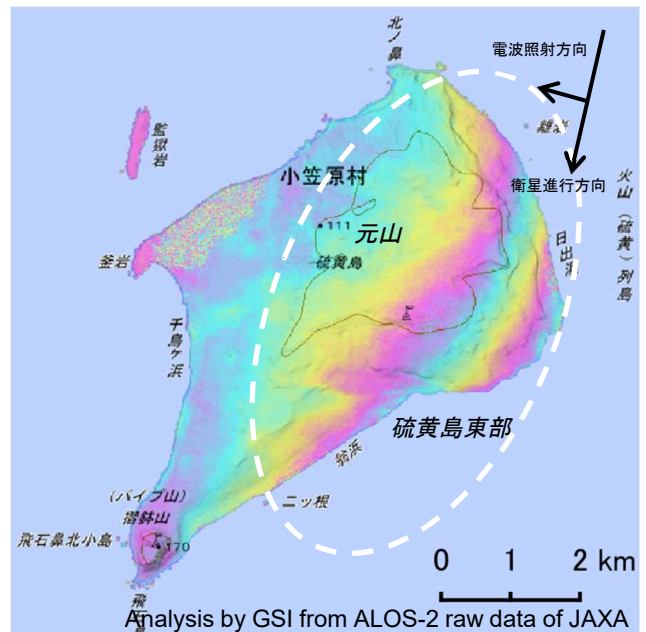
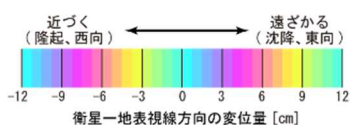
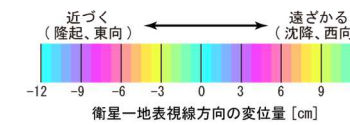


図4 2019年11月4日~2019年12月2日 11:32 (28日間)
衛星進行方向 南行、電波照射方向 右、入射角 37.2°



本解析のデータの一部は、火山噴火予知連絡会衛星解析グループの活動を通して得られたものです。

国土地理院